



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.117

2016.6.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

6月は、草刈と 外来種の除去作業

いよいよ梅雨入りでしたが、空梅雨の予感… 夏のような日射しでカラッと晴れたの6/11(土)は、大人30人、子供6人の参加でした。

花はかわいい困ったさん

草の勢いがものすごい6月。観察しながらも移動しながら、しっかりと管理作業を行いました。まずは、下の道沿いのミドリハカタカラクサの除去から！ 南アメリカ原産の外来種で、園芸植物だったものが、脱走して日本中の湿った日陰で増えています。種はできませんが、茎を四方に広げてどんどん新しい株を作るため、際限なく広がって在来植物を駆逐してしまいます… そこで、みんなで文字通りちぎっては投げ、ちぎっては投げで、合計16袋除去しました。全部はとても無理ですが、すこしは勢力を削れたはず。子供たちも抜き取りに運搬に大活躍でした。えらい！



手で簡単に抜けますが…



みんながんばりました！

草刈、篠竹伐り

つづいて、ヒメコマツの周りのクズを退治したり、キツネノカミソリの斜面をざっと草刈りしました。8月のお祭りに備えます。たくさん咲いてくれますように！ 男性陣の精鋭部隊が、おとなりあやめ台小学校の篠竹を少々切り出しました。篠竹は森の必需品で、景観を壊さずに希少種の囲いや名札、蔓植物の支柱などに大活躍します。無料なうえに、土に還る再考の素材なのです。



例年刈ってるので、笹もおとなしめ



蚊との戦い！ 20本ほど切り出し

自然の複雑さ

アズマネザサなどを食草としている、タケカレハの幼虫に何やら繭がついていました。寄生バチのようです。かわいそうなようですが、寄生する生き物も森の大事な仲間です。



寄生されながらも生きてます。

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容「ヤマユリの観察と草刈」
- 日時 平成28年7月9日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・参加は無料です。
- ・初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。